

- 足もとで米ナスダック総合指数が急落する一方、ブラジルのボベスパ指数は上昇基調をたどっており、両者の勢いが逆転。こうした要因の1つとして、米ドルの動きが挙げられる。
- ナスダック総合指数の急落は需給要因が影響した可能性が考えられる。短期的には米ハイテク株の軟調な展開が続くと予想されるものの、大幅な調整につながる可能性は小さいものと思われる。

米ハイテク株急落の一方、ブラジル株は上昇基調

足もと、米国とブラジルの株価の勢いが逆転しています。

ハイテク関連株の比率が高い米ナスダック総合指数は7月25日に過去最高値を更新しました。しかし、その後は3日間で-3.8%の急落となったほか、米国の代表的な小型株指数であるラッセル2000指数も6月20日に過去最高値を更新した後は上値の重い展開となっています。

一方、ブラジルのボベスパ指数は5月半ばから下落基調が強まり、6月18日には70,000ポイントの大台割れとなりましたが、その後は上昇基調をたどり、およそ1カ月で80,000ポイントを回復しました。

勢い逆転は米ドルの動きが影響か

ナスダック総合指数に対するボベスパ指数の動きを表す相対指数を算出してみると、過去およそ1年間に限っては主要6カ国・地域の通貨に対する米ドル指数と反対の動きを示していることがわかります。つまり、米ドルが上昇基調にある局面ではナスダック総合指数と比較してボベスパ指数のパフォーマンスは悪く（相対指数の低下）、足もとのように米ドル高が一服するとボベスパ指数のパフォーマンスが改善（相対指数の上昇）しているということです。

こうしたことを考えると、両者の勢いが逆転している要因の1つとして米ドルの動きを挙げることができると考えられます。

米ハイテク株下落は需給要因か

ただし、1年を通せば、両指数ともに上昇基調をたどっていることに変わりはありません。こうした点から、足もとのナスダック総合指数の急落は

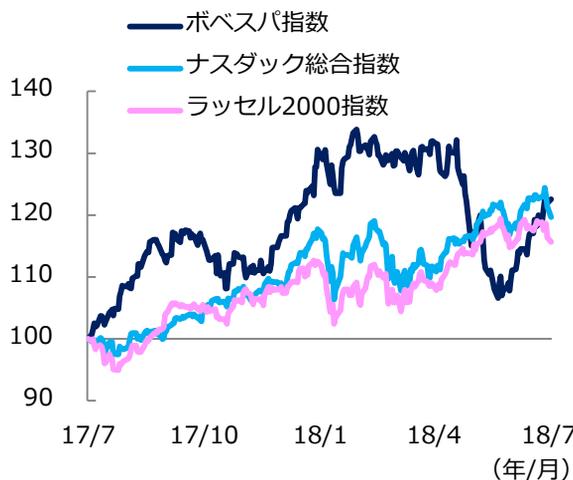
- ① 過去最高値更新後の利益確定とみられる売り
- ② 月末接近に伴い、配分比率の高い資産を減らすポジション調整
- ③ 米ドル高一服に伴う、新興国資産の見直しなど需給要因が影響した可能性が考えられます。

ハイテクセクターを含めた米企業業績は今後も増益基調が予想され、経済の基礎的条件（ファンダメンタルズ）は良好とみられます。短期的には米ハイテク株の軟調な展開が続くと予想されるものの、これが大幅な調整につながる可能性は小さいものと思われる。

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

米国とブラジル 株価指数の推移



※期間：2017年7月28日～2018年7月30日（日次）
2017年7月28日 = 100として指数化

米ドル指数*と相対株価指数の推移



※期間：2017年7月28日～2018年7月30日（日次）
*主要6カ国・地域の通貨に対する米ドル指数
相対株価指数 = ボベスパ指数 ÷ ナスダック総合指数

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（REIT）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.6824%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【指数の著作権等】

- ナスダック総合指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はNasdaq Stock Market, Inc.に帰属します。
- Russell 2000インデックスはラッセル・インベストメント・グループが開発した指数であり、著作権等の知的財産その他一切の権利はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。ラッセル・インベストメント・グループは、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。
- ブラジル ボベスパ指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はサンパウロ証券取引所（BM&FBovespa）に帰属します。